

令和2年第2回定例会

令和2年8月1日 発行

せんなん 議会だより

2020

8

No.74

コロナ禍 - 妊産婦さんを支援したい
市議会議員の期末手当を削減

新型コロナウイルス感染症対策を含む
泉南市の令和2年度予算がすべて成立

SENNAN
LONG
PARK

一般質問 ～11名が市政を問う～

大森 和夫
(日本共産党)



- 学校再開について 少人数学級で感染防止と子どもに寄り添った教育を実現すること。
- 冬のプール授業について プール・更衣室やバスでの移動中に換気が十分に出来るか、インフルエンザや風邪の流行が心配される。
- 夏休みの学校プールについて 使用可能な学校プールは廃止せず、市民プールとして利用すること。
- 子育て支援について コロナ禍で大変な時こそ、府下最低の就学援助費の引き上げを。
- 生活保護について 車を保有してもコロナ対策で生活保護は利用ができる。コロナ禍で収入が激減した人に利用促進を。
- 学校給食の無償化について コロナ対策で近隣市町では実施される。泉南市も実施を。
- コロナ被害について 医療機関、介護施設、地場産業のコロナ被害を調査し、対策を講じること。

岡田 好子
(公明党)



- 新型コロナウイルス感染症について
- ①自粛生活による影響を受けて
 - 心身の健康状態 ○食 ○家庭ごみ
 - 10月30日を食品ロス削減に取り組む日に！
 - 可燃ごみ増加
 - ②相談について
 - 子どもの虐待 ○DV被害
 - 子どもの見守り強化アクションプランを実施
 - 「DV相談ナビ」(内閣府ホームページ)
 - ③教育について
 - 学習 ○休校中の対応 ○今後のスケジュール
 - 1日の学習計画表を作成 ●オンライン授業計画
 - ④市独自の支援について
 - 市民の声 ○計画
 - 受診の必要性・感染予防策・休業要請支援金等に関する相談
 - 経済対策・生活支援事業・教育子育て支援策



澁谷 昌子
(公明党)



- 1.新型コロナウイルス感染症対策について【今後に備えて】
- 介護・福祉サービス支援について
 - ・「感染拡大防止対策」物資の確保とガイドラインの整備
 - ・介護従事者等が優先的にPCR検査を受けられる支援
 - ・障害者の相談支援と就労支援事業所の工賃確保について
 - 地域経済・住民生活支援について
 - ・オンライン診察の導入促進やPCR検査・抗原検査の促進
 - ・外出自粛によるフレイル対策について➡電話で健康確認
 - ・感染者等の子どもを一時保護する支援の相談窓口について
 - ・飲食店等の宅配(フードデリバリーサービス)支援について
 - ・学校のICT化の推進(家庭でのオンライン学習の環境整備)
 - ・子ども達の心身のケアに関する保護者の相談窓口について
- 2.ワンストップの相談窓口設置について
- ワンフロアにおける「福祉総合相談窓口」の設置
 - 本市の「地域共生社会実現」とその中で目指す総合相談窓口

梶本 茂麿
(無所属)



- 超高齢社会
 - 人生90歳時代が始まっています。泉南市は2007年から超高齢社会に突入。高齢化率は2019年で28.37%、2025年で31%を超える見込み。2025年は団塊の世代全員が75歳以上の後期高齢者になる。「自助」「互助」「共助」「公助」を組み合わせた「地域包括ケアシステム」の構築が必要。東京新宿の、ある団地では高齢化率は6割を超えているが、泉南市に於いても地域的バラツキがあるので把握して欲しい。嫌老社会という風潮の中高齢者差別がまかり通っている。何でも高齢者のせいにする。医者に行けば「歳だから仕方ありません」、高齢ドライバーは事故が多いから(最も多いのは10代、続いて20代、そして80代)免許を取り上げると。新型コロナウイルスの問題ではステイホームを言われ元気高齢者がゲートボール、グラウンドゴルフ、カラオケ、集会場の閉鎖があり行き場がなくなる。社会的弱者である高齢者を直撃。又感染を恐れて買い物にも行けなくなる。今後、見守り活動を兼ねた有償ボランティアの買物代行が必要。

山本 優真
(大阪維新の会)



- 乳幼児健診について、6月4日に健診再開日を早急に複数設けることや、緊急時には個別健診も検討するよう提案。
 - 公立と私立の学校園で新型コロナ対策に差があったことを指摘し、緊急事態においては市と私立学校園も緊密に連携できる関係の構築を要望。
 - 児童虐待等に注意し、きめ細かな対応を要望。
 - 泉南りんくう公園や「泉州 光と音の夢花火」開催にあたって、感染症対策についての議論もすべき旨を指摘。
 - 泉南市在住の医療従事者へのサポート体制の充実を提案。
 - 第2波に備えた感染症対策として泉南市も独自の基準を作成すべきこと、府や保健所と連携して情報の共有と分析を早急に進めることを要望。
- 【総括】緊急事態宣言が発令されたにもかかわらず、泉南市の感染症対策は全くスピード感がなく、近隣自治体にも大きな遅れをとったこと、市民生活が脅かされているという危機意識が市長や他の理事者に足りないことを指摘。

古谷 公俊
(大阪維新の会)



- 1.コロナウイルス感染について
- 市民へ独自応援や予防・対策は？
 - 感染した場合の市民へ感染経路の告知や予防・対策は。
 - 市の事業者について応援や対策は。
 - 泉南市・独自の見える化対策←この質問については、大阪市の通天閣・堺市の灯台・岸和田城などのように、泉南市でも例えばイオンモールなど民間の協力を得て実施してみては？と提案。
 - 避難所開設で感染症の対策は。
2. JR和泉砂川駅前整備について
- 等価交換用地について。
 - 民間企業とお金が発生せずに等価交換に至った経緯は？
 - なぜ3億7千万円超の有効活用の実績ある市民の共有財産を市民に事前告知を行わなかったのか？
 - バスの待ち合わせ場所に雨除けをつける予定はないのか？
- 3.ワールドマスタースゲームズについて
- 開催の是非は？ ※予算について
 - 開催した際、市のコロナ感染予防対策は。
- ※尚、JR和泉砂川駅前整備については答弁の途中で時間切れになった為、9月議会に再度質問する予定。

竹田 光良
(公明党)



- 今定例会における私の一般質問は、**新型コロナウイルス感染症**について質問をしました。
- 緊急事態宣言が5月25日に全ての都道府県で解除され、新たなステージへと進む中、これまでの新型コロナウイルス感染症への対応について、行政並びに教育委員会としての総括をお聞きしました。
- その上で、特別定額給付金について、更に事務作業のスピードUPとそのための人員の増加について要望しました。
- また、国の補助金を使つての**GIGAスクール構想**を前倒しに進めることは、今後の教育を変え、コロナの第2波に備えるためにも必要不可欠であることを訴えました。
- 今回の新型コロナウイルス感染症については、市民の皆様が本当に辛い日々を送りながら、感染拡大の防止のためご協力を頂きました。**行政として、メッセージとスピード感ある対応を今後もして頂きたい**ことを最後に要望しました。

田畑 仁
(自民党市議団)



- コロナ対策本部の内容について、全くもって説明が無かったことを指摘し、それ以前に大阪府より市内陽性者確認の報告を受けたその日に飲酒していた市長に対し、「あなたはトップリーダーでない」と申し上げた。
- 教育委員会には、修学旅行・クラブ試合等全ての学校行事を中止するのは簡単であるが、小6中3を中心に「思い出づくり」の状況をつくるよう要望した。次に、全児童生徒に対しタブレット配布(GIGAスクール)のランニングコスト約1億円の財源の根拠を示せないことの重大性を指摘。
- コロナ対策で自主財源1億円を用意できないのに、何故GIGAスクールには1億円使えるのかを問いただした。
- 根拠のない財源で「次世代にツケをまわすな」と指摘した。
- 教育長に対しては、**学校施設の老朽化対策を後回しにしていることが最大の問題**であると指摘した。
- 是非、「泉南市議会 田畑ひとし」で検索。YouTubeでご覧ください。



スマートフォン等で、二次元コードを読み取ると、録画映像のページへアクセスできます。



一般質問とは、議員自身の考え方や調査・研究をもとに、市政全般の施策について、市長等執行機関に見解を求める唯一の機会です。



各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。

森 裕文
(未来せんなん)



- 「コロナ禍について」
- 市長は、泉南市の財政難を理由にして、困窮する市民への支援を疎かにしてはならない。市制50周年記念事業、ワールドマスタースゲームズ等の非常時に行わなくてもよい事業は止めて、**困窮する市民を支援する財源**とすべき。
 - コロナ禍の中での災害対応、避難所の準備を急ぐべき。避難所でクラスターが発生すれば、「**避難所崩壊**」が起き、地域の「**医療崩壊**」につながる。今から全庁体制で事前準備を始めるべき。
 - 感染者、濃厚接触者、医療従事者やその家族、外国からの帰国者、外国人に対する誤解や偏見に基づく差別は絶対に許されない。**一層の人権啓発**を。
 - 泉南市の財政健全化への道のりは、コロナ禍によって遠のいたが、ここで怯んではならない。国の交付税、交付金、補助金に貪欲に食らいついて、**行政組織をスクラップして、予算編成は徹底的に見える化**せよ。

堀口 和弘
(未来せんなん)



- 学校へのICT整備について
 - ・GIGAスクール構想に基づいて、児童生徒一人ずつiPadを貸与。年間1億円のランニングコストを考えると、Wi-Fiモデルで良いのでは？
 - ・iPadのLTEモデル導入に係り、校内LANの高速大容量の整備はするべきではないのか？
 - ・年間1億円のランニングコストを賄うために学校の統廃合はしてはならない。
 - ・教員の個人所有のPCで業務を行うのは問題では？
 - ・読み書きに課題のある児童生徒への支援コンテンツの活用について
- コロナ対策について
- 和泉砂川駅周辺整備について
- 新家駅周辺について



<http://machihiro.town>

せんなん議会だよりはアプリ配信中。

梶本茂麿議員に対する議員辞職勧告決議を可決

6月9日の最終本会議において、森 裕文議員外5名の賛成者（各会派幹事長）から「梶本茂麿議員に対する議員辞職勧告決議について」を提出し、全会一致で可決されました。



6月9日
最終本会議録画映像
(提案者による説明等)

梶本茂麿議員に対する議員辞職勧告決議

梶本茂麿議員は、4月10日未明、市民の方が新型コロナウイルス感染症に感染されたという大阪府の発表を受け、感染された方の人権を侵害するような信じ難い表現を用いて、自身のフェイスブックに投稿したものである。

このような行為は、新型コロナウイルスに感染された方を傷つけただけでなく、周囲からの心無い言動や過剰な反応などにより、大変苦しんでおられるご家族に対する偏見や差別を助長するものであり、断じて許されるものではない。

本市においても、市民の皆様に対し、新型コロナウイルス感染症についての正確な知識や正しい情報に基づき、人権意識をもって、冷静な判断・行動をお願いしているにもかかわらず、今般の梶本茂麿議員の行動は、市民をはじめ多くの方々の信用を失墜させる行為であるとともに、市民の厳粛な信託を受けた市議会への信頼と名誉を著しく傷つけたものである。

このことから、新型コロナウイルスに感染された方だけでなく関係者等に対する道義的、社会的責任を考えたとき、直ちに議員を辞職すべきである。

以上の理由により、梶本茂麿議員に対し、直ちにその職を辞することを勧告するものである。

以上、決議する。

令和2年6月9日

採決結果
令和2年6月9日 原案可決

泉南市議会

要望書を提出しました



泉南市議会は市長に対して、
「新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書」を提出いたしました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、生活に多大な影響を受けられている市民の皆様が一日も早く以前の生活を取り戻せるよう、また静かな日常を取り戻せるよう、切に願っております。

◀ 6月12日 市長室にて （左より 金子副議長・南議長・竹中市長）

泉南議第127号
令和2年6月12日

泉南市長 竹中 勇人 様

泉南市議会議員 南 良徳

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望について

新型コロナウイルス感染症については、新規の感染者数が減少傾向に転じ、5月25日には全国の緊急事態宣言が解除されるに至った。しかしながら、解除後も北九州市や東京都で新たな感染者が相次いで確認されており、いまだ確立された治療法やワクチンもないことから予断を許さない状況にある。

また、大阪府においては、新規感染者数が落ち着きを見せているが、現在のところ府内全域に感染拡大を予防する「新しい生活様式」の実践の継続について、引き続き感染拡大防止に向けた取組への協力要請が大阪府から求められている。

このような状況下において、行政として、不安を抱えている市民や事業者の皆様的生活を支えるため、給付金等の支援策も進められているが、市議会としても市独自のさらなる支援策の拡充に必要な財源を確保するため、下記の予算について執行を見送ることに決定したところである。

ついては、これらの財源を有効に活用し、今般の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策である「子育て世帯への臨時特別給付金」の対象から漏れる妊産婦の方に対して、当該給付金と同様の制度（別紙参照）を市の新型コロナウイルス緊急対策として、速やかに講じることを強く要望する。

記

【執行停止予算】

1. 議員の期末手当（令和2年6月期支給分）から10万円を削減し、150万円を拠出
【議会費－人件費事業－期末手当（議員）】

2. 常任委員会及び特別委員会の行政視察を中止し、合計272万円の予算執行を停止
【議会費－議員活動補助事業－旅費】

以上

要望を行った事業の概要

国による、「子育て世帯への臨時特別給付金」（児童手当世帯への追加支給）の対象とならなかった妊産婦の方を対象に、1人当たり1万円を給付する。

- ①本市に住民登録があり実際に居住している
- ②4月1日時点で妊娠している(4月1日以降出産された方を含む)
- ③令和2年5月25日までに妊娠届出書を提出している



【議案賛否一覧】 ○→賛成 ×→反対 ■→退席 →報告事項の為採決はとりません □→当該者の為賛否に加わりません

議案番号	案 件 名	結 果	公明党			未来せんなん			大阪維新の会		新政せんなん		自民党市議団		日本共産党		無所属
			岡田好子	竹田光良	澁谷昌子	森裕文	堀口和弘	南良徳	山本優真	古谷公俊	河部優	金子健太郎	谷展和	田畑仁	和気信子	大森和夫	梶本茂麿
泉南監報告第2・3・4号	例月現金出納検査結果報告	報 告 済	－	－	－	－	－	※議長職を執り行う為、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。	－	－	－	－	－	－	－	－	－
報告第1号	放棄した債権の報告について	報 告 済	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－
報告第2号	専決処分の承認を求めるについて (泉南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について)	原 案 了 承	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	専決処分の承認を求めるについて (泉南市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について)	原 案 了 承	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第4号	専決処分の承認を求めるについて (泉南市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について)	原 案 了 承	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第5号	専決処分の承認を求めるについて (令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第13号))	原 案 了 承	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第6号	専決処分の承認を求めるについて (令和2年度大阪府泉南市一般会計暫定予算)	原 案 了 承	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	○	○	○	○
報告第7号	専決処分の承認を求めるについて (令和2年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計暫定予算)	原 案 了 承	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第8号	専決処分の承認を求めるについて (令和2年度大阪府泉南市一般会計暫定補正予算(第1号))	原 案 了 承	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	○	○	○	○
報告第9号	専決処分の承認を求めるについて (令和2年度大阪府泉南市一般会計暫定補正予算(第2号))	原 案 了 承	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第10号	令和元年度大阪府泉南市一般会計継続費繰越計算書について	報 告 済	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－
報告第11号	令和元年度大阪府泉南市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報 告 済	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－
議案第1号	泉南市農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について	原 案 同 意	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2～15号	泉南市農業委員会委員の任命について (伊藤 喜久氏・山下 博氏・中野 吉次氏・池上 安夫氏・宮内 栄作氏・田中 秀和氏・東 和宏氏・宮下 明氏・杉野 栄一氏・上野 寛治氏・田中 一寿子氏・馬場 定夫氏・藪内 與四男氏・森谷 豊氏)	原 案 同 意	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	裁判上の和解について	原 案 可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	原 案 可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	南部大阪都市計画中小路三丁目地区地区計画の区域内における建築物及び緑化率の制限に関する条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	泉南市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第20号	泉南市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	泉南市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	泉南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び泉南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	■	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	泉南市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	泉南市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和2年度大阪府泉南市一般会計暫定補正予算(第3号)	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第26号	令和2年度大阪府泉南市樽井地区財産区会計補正予算(第1号)	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第27号	令和2年度大阪府泉南市一般会計予算	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
議案第28号	令和2年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計予算	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
議案第29号	特別職の職員の給与に関する臨時措置条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
議案第30号	令和2年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第1号)	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第31号	令和2年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第32号	令和2年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第33号	泉南市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
委員会提出議案第2号	梶本茂麿議員に対する議員辞職勧告決議について	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	□	
議員提出議案第2号	公立・公的病院の一方的な再編統合に反対し、済生会新泉南病院の存続を求める意見書について	原 案 可 決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
議員提出議案第3号	泉南市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	閉会中の継続調査について	継 続 調 査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

会派構成に変更がありました（未来せんなん・大阪維新の会）。

5月7日現在の会派構成は、上記議案賛否一覧のとおりです。

泉南市 令和2年度予算がすべて成立

第1回定例会において否決となった令和2年度一般会計予算と
国民健康保険事業特別会計予算。
今定例会において再度慎重に審査を行い、令和2年度におけるすべての予算が成立しました。



令和2年度 一般会計予算の主な内容

公民館 Wi-Fi環境の整備	32万8千円
泉南市立 小中学校児童生徒1人に1台学習用端末 (国のGIGAスクール構想)	3億1,562万1千円
ロタウイルスワクチン定期接種の実施	629万5千円
新家東小学校トイレ改修	9,036万4千円
市議会議員一般選挙執行	4,106万3千円 等

その他 新型コロナウイルス感染症緊急対策として補正予算を計上しました。概要は次の通りです。

●物品購入	2,511万8千円
避難所、投票所、各種健診、学校園等で使用する 消毒液、マスク、防護服、非接触型体温計、フェ イスシールド、オンライン授業用Webカメラ 等	
●市長の給与月額を減額	マイナス94万6千円
令和2年7月1日から9月30日までの3ヶ月間	
●特別定額給付金給付 (国事業)	62億165万3千円
令和2年4月27日時点で住民基本台帳に記録されて いる方お1人につき10万円をその方の世帯主に給付	

他にも	
□ 府・市共同支援金 休業要請支援金	1億250万円
□ 水道基本料金半額減免 (6ヶ月)	8,869万円
□ テイクアウトやデリバリーに取り組む 飲食店に対する支援に係る経費	1,000万円 等

市の実施する新型コロナウイルス感染症緊急対策事業に

計3億2,667万7千円

(令和2年度分の緊急対策事業に限るもので、新型コロナウイルス感
染症関連事業の総額とは異なります。(第2回定例会終了時点の額))

アフターコロナの戦略見直
しは長期的に考えるべき。
1、2年でコロナ前の状況に
は戻れない。

新型コロナウイルスを契機
に、不要不急な歳出は削り、
避難所確保数の増や、学校
での少人数学級実現を。

平時から徹底した厳しい目で
歳出のチェックを行うべき。

今後、財政状況が悪くなるのは想定内。
市制50周年事業よりも“コロナ対策”
では。

50周年事業は極力規模を縮小する
等かたちを変えて行う予定。削減し
た費用はコロナ対策への活用を考え
ている。

市立学校におけるオンライン授業
実施の展望は。

リアルタイムの双方向遠隔授業
など、映像や音声を利用した授
業を実施するにあたって、手法
や課題を研究している。今後、
全ての学校で実現できるよう取
り組んでいく。

ロタウイルス(乳幼児の急性胃腸炎を引き
起こす原因ウイルス)ワクチン定期接種
の内容は。

令和2年8月1日以降に生まれた
お子さんが対象。メーカー2社
のワクチンがあるが、どちらも
適用が可能。供給状況や、主治
医ともご相談をいただきたい。

「泉州 光と音の夢花火」につい
て泉南市への経済効果は。

同時開催の音楽、グルメ・フー
ドフェスを含め、2日間で来場
者数は約10万人。具体的な数
値公表はないが、一定の効果が
あると考えられる。

議案審議まとめ

新型コロナウイルス感染症関連を主に
内容を要約してお知らせします。



5月27日本会議1日録画映像
(議案の提案理由及び質疑等)



5月28日本会議2日録画映像
(議案の提案理由及び質疑等)

【議案第19号】 泉南市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について

税

● 軽自動車税 ●

自動車取得時に課税される環境性能割の税率を1%分軽減する特例措置の適用期
限を6ヶ月延長します。(令和3年3月31日までに取得したものが対象)

● 徴収猶予 ●

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年2月以降の収入に相当の減少
があり、市税の納付・納入が困難となった納税者等に対し、無担保かつ延滞金
(年1.6%)免除で1年間徴収を猶予できる特例措置を設けます。

● 固定資産税・償却資産及び事業用家屋 ●

新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境に直面している中小事
業者等に対し、令和3年度課税の1年分に限り、償却資産及び事業用家屋に係る固
定資産税の課税標準を、売上高の減少率に合わせて2分の1又はゼロにするほか、
特例措置の拡充を行います。

● 個人市民税 ●

文化芸術・スポーツに係るイベントの入場料等について、観客等が払戻請求権を
放棄した場合に、放棄した金額(上限20万円)について寄附金控除の対象とします。



住宅ローン控除

新型コロナウイルス感染症の影響による住宅建設の遅延等により、令和2年12月31日までに入居できなかった場合
でも、控除期間が13年に延長された住宅ローン控除の適用が可能です。
(令和3年12月末までの間に契約を行った住宅に入居している等定められた要件を満たすことが必要)

【議案第20号】 泉南市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について

医療保険

● 都市計画税-事業用家屋 ●

新型コロナウイルス感染症の影響により、
厳しい経営環境に直面している中小
事業者等に対し、令和3年度課税
の1年分に限り、都市計画税の
課税標準を、売上高の減少
率に合わせて2分の1又は
ゼロにします。

【議案第24号・33号】

泉南市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

○ 傷病手当金 ○

新型コロナウイルス感染症に感染、又は感染が疑われる被保険者に対し、
傷病手当金を支給します。※給与等の支払いを受けていることが必要です。
(労務に服することができなくなった日から起算して3日を経過した日以後
の労務に服することを予定していた期間につき、1年6月を上限とし支給)

また、後期高齢者医療の被保険者に対しても傷病手当金に係る
申請書受付事務を泉南市が行います。

○ 国民健康保険料(税)の減免 ○

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合
等において、既に納期限が経過したもののについても、やむを得ない理
由があると認められる場合に減免申請を行うことができます。

例えば、新型コロナウイルス感染症により主たる生計維持者(世帯
主)が死亡、又は重篤な傷病を負った世帯については全額免除と
なります。減免適用となるのは以下のものです。

- ・ 令和2年度分の保険料
- ・ 令和2年2月1日から令和3年3月31日までの普通徴収の納
期限が設定されているもの、又特別徴収対象年金給付の
支払日となる保険税



6月9日最終本会議録画映像
(委員長報告、討論及び採決)

(国民健康保険事業特別会計予算：反対討論)
高すぎる保険料の値上げは認められな
い。国民健康保険の大阪府下統一化に
より、毎年保険料が値上げされている。
泉南市は市民病院もなく、医療サービ
スが受けにくいと、保険料は低く抑
えられていた。コロナ禍のもと市民生
活も大変である。保険料は値上げでは
なく、引き下げを求める。

(一般会計予算：反対討論)
冒頭、決算不認定の理由の一つ、し尿汲
取券の使途不明赤字金約5,000万円の説
明の進展がないことを指摘し、前回否決
された予算と何ら変わりがなく、コロナ
対策で市民の命、生活を守ろうという使
命感が感じられなく、財政難を乗り切る
先行投資もなく、常に訴えている予算編
成をゼロベースにもっていくということ
を全く理解していない予算であり、反対。

泉南市議会議員の期末手当を減額(1人当たり10万円)

森 裕文議員外5名の賛成者（各会派幹事長）から「泉南市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を提出しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響が広がる中、議員報酬の一部を拠出し、感染症対策の財源の一部に充当することを目的とするため、令和2年6月に支給された期末手当の額を10万円削減しました。

(全会一致で可決・令和2年6月1日から施行)



〔提案理由〕

先ずはじめに、今般の新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様及び関係者の皆様に、心からお見舞い申し上げますとともに、新型コロナウイルスの感染拡大が進む中、日々、過酷な現場の最前線で、感染症の対応にあたっている医療従事者の皆様に、心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症による市民生活や市内経済への影響が深刻化する中、市民及び事業者の皆様におかれましては、不安や心配を抱えた大変厳しい状況にあると認識しております。今日、国や大阪府から一定の支援策は示されているものの、まだまだ対応は不十分な状況であります。

また、本市においても、厳しい財政状況から、積極的かつ即効力のある独自の支援策を市民の皆様にお示しすることができていない状態が続いております。

このような状況の中、新型コロナウイルス感染症の国の緊急経済対策として、国民1人当たり10万円が支給されることから、市議会として、本市が喫緊に実施しなければならない様々な支援策などに要する財源の一部として活用するため、令和2年6月に支給される議員の期末手当から、議員1人当たり10万円を減額するため、条例の改正を提案するものであります。

公立・公的病院の一方的な再編統合に反対し、 済生会新泉南病院の存続を求める意見書

新型コロナウイルス感染症による深刻な事態が広がり、医療崩壊を危惧されています。医療機関が少ない泉南地域では、公立・公的病院の果たす役割がますます重要になっています。ところが、厚生労働省は済生会新泉南病院(以後、新泉南病院)や生長会阪南市立病院を含む全国424の公立・公的病院について、「再編統合について特に議論が必要だ」とする分析をまとめ、一方的に病院名を発表した。

済生会新泉南病院は市民病院のない泉南市において準市民病院(公的病院)として地域医療に貢献している。新泉南病院の健康管理センターは健診を通して生活習慣病の予防やがんの早期発見に役立ち、無料低額診療事業とともに地域の命と健康を守る砦になっている。

新泉南病院を中心とした済生会泉南医療福祉センターは、介護施設と連携して総合的な医療・福祉サービスを提供し、切れ目ないサービスを提供している。新泉南病院は泉南市にとって必要不可欠な地域に根付いた医療機関である。厚生労働省が「再編統合について特に議論が必要だ」と判断に使った資料は古く、新泉南病院の病床は急性期から回復期に転換され、大阪府も認められる改善が実現している。泉南市も新泉南病院が引き続き、この地域での医療を受け持つことを望んでいる。

全国知事会など地方3団体は「地域住民の不信を招いている」とする意見書を出した。また、病院名が公表されたことで、風評被害などの影響が出ている。しかし厚生労働省は「機械的な対応はしない」、「強制はしない」と繰り返しているが、今年9月までに結論を求める方針も変えていない。

よって国におかれては、再編整備の対象とした病院名の公表を撤回するとともに、地域医療の充実に取り組まれることを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年6月9日

泉南市議会

採決結果
令和2年6月9日 原案可決

意見書を提出しました

6月9日の最終本会議にて、左記意見書が上程され、賛成多数で可決されました。

今回可決された意見書は、泉南市議会からの意見・要望として、国や関係行政庁宛に提出いたしました。



<提出先>

内閣総理大臣・厚生労働大臣

● 編集後記 ●

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、緊急事態宣言が発令される中で、泉南市の皆さまには、外出自粛や休業要請などのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。皆さまの御協力があって、泉南市では感染が拡大することはありませんでした。

議員一同、心から御礼申し上げます。